

令和6年8月9日

全国のすべてのコミッショナーの皆様へ

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟

総コミッショナー 村 田 禎 章

**気象庁が求めている少なくとも1週間の地震への備えについて
(対象となる29都府県707市町村にかかわらず)**

現在、第13回日本アグリナリーが開催中でもあり、今後、お盆の時期を利用した活動が多く実施されます。

昨日、発生した宮崎県日向灘を震源とする地震に関連して気象庁から「巨大地震注意」が発表され、29都府県707市町村に少なくとも一週間の地震への備えの再確認と住民に避難準備をして日常生活を送るよう求めがあったところです。これは、過去の気象庁の各種発表、要請等の中でも極めて稀であり、重いものと受け止める必要があります。

今後の活動（現在活動中も含めて）において、少なくとも以下の点について、今一度、安全対策、発災時の避難計画・行動計画などを点検いただきますようご指導をお願いします。

1. 災害時の指示系統、安全確認系統の再確認（責任者、担当者等の役務の確認と実際に作動することの確認）
2. 活動実施単位（県連盟、地区、団、隊またはその合同等）の地震、豪雨等の災害時の避難計画の確認
3. 関係者間の即時的な連携と情報収集手段等、通信・連絡系統の確認（複数回路の確保）
4. 当該地域の地形、インフラ、災害特性（少なくともハザードマップの確認）の情報確認
5. 自治体・警察・消防・病院等との連携の確認
6. 必要かつ実施可能な共助行動の想定と対応
7. 必要事項をスカウトと共有
8. その他必要な事項

※ スカウト、指導者の安全を最優先に検討、確認をお願いします。

以上